

一般的にオジサンというと三十代から四十代、五十代後半までであろうか。

オジサンと判定される項目としては、

「疲れやすくなった」

「お腹が出てきた」

「物忘れが増えた」

とか、または

「食後に必ず爪楊枝を使う」

「おしほりで首を拭く」

「LINEの文章が下手」

などなど。

五十代ともなれば男として

まだまだ花を咲かせたい

と思う一方、もはやこれまで、

そろそろ老後の心配

でもしようかと思ったり、

岐路に立つ年頃である。

ここに、三人の男がいる。

三人とも五十代である。

「まだまだ青春はこれからだ！」

と言わんばかりに元気そうである。

そうだ、恋をしているのだろう。

愛しの女性を

待っているようにしか見えない。

しかしながら、

待ち焦がれる女性は一向に現れない。

…そのうち、男たちによる

虚々実々の攻防戦が繰り広げられるはずだ。



山崎銀之丞
Ginnojo Yamazaki

宇梶剛士
Takashi Ukaji

市川猿弥
Enya Ichikawa

福岡県出身。劇団を主宰する一方、地元ラジオのパーソナリティとして人気を獲得。その後、つかこうへい氏に高い演技力が認められ上京。現在まで数々の舞台、ドラマで活躍中。代表作に、ドラマTBS系「3年B組金八先生」(第5～8シリーズ)、舞台「熱海殺人事件」「蒲田行進曲完結編～銀ちゃんが逝く～」今夏より「ウルトラマンループ」にレギュラー出演する。しかし年齢的に、この男がウルトラマンに変身することはないだろう。

東京都出身。190cmの長身と個性的な風貌でお茶の間でも人気を博し、数多くのテレビ、映画、舞台で活躍する。主な出演作はTV「ストロベリーナイト」「平清盛」、映画「お父さんのバックドロップ」「20世紀少年」、舞台NODAMAP「贖作・罪と罰」オフィス300「天使猫」など多数。さらに、劇団PATHOS PACKを主宰し、定期的に公演を行っている。また、ライダーズジャケットを着せたらこの男の右に出る者はいないだろう。

東京都出身。歌舞伎役者。幼少から子役グループに所属。75年3代目市川猿之助(2代目市川猿翁)の部屋子となり、2代目市川猿弥を名のる。98年7月歌舞伎座『義経千本桜』の弁慶で名題昇進。明るい芸質で、敵役などでも独自の芸域を確立し、芝居と舞踊の上手さが一際目をひく存在である。猿之助率いるスーパー歌舞伎をはじめ、数々の舞台で活躍中。それにしても歌舞伎界に、この男ほどバナナが似合う人はいないだろう。

STAFF
協力

作/水谷龍二 演出/小笠原馨 美術/松野潤 照明/五十嵐正夫 音響/原島正治 衣装/樋口藍 舞台監督/高橋邦智
宣伝美術/立川明 宣伝ヘアメイク/菅野典子 宣伝写真/ノザワシアキ プロデューサー/岡田潔 企画制作/トム・プロジェクト
アベベネクス トレプロエンタテインメント キノシ・オフィス 松竹 Pカンパニー シアター・プレーン 囃組 アトリエ藍 東宝コスチューム 東宝舞台
アーティスト 高津映画装飾 エクスアドメディア マハロ アートワン 働夢 NPO法人 座・アルテ

2018年 11月 7日 (水) 岡山シンフォニーホール

開場17:30 開演18:00 岡山市北区表町1-5-1 TEL.086-234-2001

◎入場料全席指定…… 前売 5,500円
当日 6,000円
シニア(60歳以上) 5,000円
※未就学児児童の入場不可



市内電車●(東山線)「城下(しろした)」下車すぐ
バス●宇野バス「表町入口」下車すぐ
または天満屋バスステーションから北へ300メートル(徒歩約5分)
●岡山市内循環バスめぐりん 京橋めぐりん「表町入口」下車すぐ
自動車●岡山IC(山陽自動車道)より約20分
●岡山駅より約5分
※ホール専用の駐車場はございませんので、最寄りの有料駐車場

場
をご利用下さい。

主催 **TSC テレビせとうち**
特別協賛企業 株式会社未来
後援 岡山市, 岡山市教育委員会
赤磐市, 赤磐市教育委員会
公益社団法人 岡山県文化連盟
株式会社三好野本店 株式会社K.K開発

◎岡山シンフォニーホールチケットセンター……086-234-2010
シンフォニーホール1階
◎ぎんざやプレイガイド……086-222-3244
岡山県岡山市北区表町1-10-25
◎e+(イープラス)……http://eplus.jp